



季節の花  
——ベゴニヤ——

統計茨城 11月号 目次

統計論壇……	4 農 業……………14
1 国勢調査の実施に寄せて……………堀江侃 1	5 鉱 工 業……………15
2 1975年農業センサスの実施と調査の結果(2) 久木山尚幸…… 2	6 金 融……………16
3 昭和50年度学校基本調査の結果から(その1) 人口学事統計係… 4	7 電 力……………17
4 われらトーケイマン(8)……………糸賀寿 7	8 運 輸……………17
5 指 標	9 家 計……………18
1 主要指標…………… 8	10 物 価……………20
2 人 口……………10	11 交 通 事 故……………21
3 労 働……………12	12 火 災……………21
	6 行政資料案内…………… 22
	統計ニュース…………… 23

11月の主な行事

利用上の注意

- |                         |                    |
|-------------------------|--------------------|
| 1 統計表の数値は原則として単位未満は四捨五入 | 2 「年」は暦年、「年度は」4月   |
| 3 記号                    | から翌年の3月まで          |
| — 零または該当数字のないもの         | r 訂正数字             |
| 0 該当数字が掲載単位未満のもの        | △ 減少または出超          |
| … 不詳のもの                 | x 秘密保持のため掲載をひかえたもの |
| p 暫定数字                  |                    |

表紙のメッシュは昭和49年茨城県農業基本調査結果から  
市町村別の総人口に対する農業就業者の割合を表したもの

# 国勢調査の実施に寄せて

— 払われた労苦への献辞 —

行政管理局 堀江 侃  
統計企画課長補佐

5年に一度実施される国勢調査は、去る10月1日を調査期日として全国の地域で全ての住民を対象として行われた。この国勢調査のために費いやされた国費は200億円以上といわれ、動員された統計調査員は約60万人に及ぶという。

このこと以上に、国勢調査の円滑な実施のために都道府県や市町村の統計関係者によって払われた努力は、測り知れないものがあったであろう。過去数か月にわたって、実施のための体制づくりに奔走し、調査区の設定や統計調査員の選任等のための事務に忙殺され、説明会を開き、広報活動を行い、準備事務の万全を期して神経の消耗を重ねた統計関係者が多かったことは確かである。

しかし、統計調査法に関する一般の原則からいえば、その準備のために払われる努力よりも、その後における調査票の回収、審査、集計の過程が一層重要であり、より多くの労力が投入されることとなるのも事実である。今回の国勢調査に関するジャーナリズムの論調は、平均的にみれば調査への協力を呼びかける好意的なものであった。しかし、他方では、プライバシーとの関係において不安と懸念が表明され、特に投書欄には、一般国民の疑問が多く掲載された。従って、恐らく、統計調査員や市町村に対しては、国勢調査に対する多くの質問や不安が寄せられたことであろうと推定できる。国勢調査の場合にあっては、全ての調査票の回収がその性質上至上命令となるであろうから、その説得にあらゆる努力が払われたであろう。また、特に今回から採用されたマークシート方式による記入に対しては、神経質なまでの審査が行われたであろう。一世帯4名連記の調査票であったから、その積み上げられた調査票の量は、どこの市町村の場合であっても、想像にあまりあるものであったと容易に推測できる。審査し、集計する事務は、神経を消耗させ、時間との闘いであったとしても、早期に正確な国勢調査の結果を公表するための作業が、あるいは今も続けられているであろう。

このように、恐らくいずれの都道府県・市町村においても、今回の国勢調査の実施に当たっては、全力を挙げたの対応がなされてきたと思う。統計関係者の一人として、それぞれの立場で、任務を遂行された方々に心からその労をねぎらいたい。

今日、社会経済の動向は極めて流動的で、統計に対する期待と要請も、かつてなく重く強い。統計が脚光をあびる時代といってもよいのかも知れない。統計の本質は、一定の集団の特質を数字によって把握することにあるという。だから、統計は、その正確性ないし真実性を

生命とし、論理的思考や意志決定上の不可欠の基礎となる働きをすといわれている。確かに、社会経済の動向を把握し、分析するために求められる統計は、国民生活のあらゆる分野にわたり、その重要性を否定する者はいない。

このため、統計の整備を目指して、毎年、国、地方公共団体を通じて約1,000にのぼる統計調査が実施されている。これらの統計調査の中には、一部に郵送調査方式がとられているとはいえ、その大部分は国勢調査と同じく調査員調査方式がとられており、先に述べた国勢調査の場合と同様に、関係者による真剣な努力が払われていることは、まぎれもない事実である。いや、多くの統計調査の場合には、国勢調査以上の汗と労苦が特に現地における関係者によって払われているともいえるのである。なぜならば、国勢調査の場合には、多くのマスコミによってとりあげられ、その歴史が語られ、その目的が強調され、統計関係者以外にも理解が得られやすいという面をもっている。他の統計調査の場合は、その全てを現地における統計関係者の手にゆだねられているのが実情だからである。世帯や企業を対象とし、より詳細にその実態を把握しようとするれば、プライバシー意識あるいは調査負担感を強く刺激するのは当然である。それらの疑問に対して、説得できる力をもつ者は、直接調査対象者と接触する現地の統計関係者を除いて存在しないからである。なおかつ、統計の生命である真実性を保証しうるのも、現地の統計関係者の努力以外にあり得ないのである。わが国の統計の発達、言葉をかえれば、今日要請されている統計の整備は、その成否の全てを現地における統計関係者の努力に負っているといえるのである。このことは、統計が統計調査によって作られ、統計調査は調査対象となった者の善意の協力と、現地の統計関係者の努力なしには実施しえないという当然のことを意味している。しかし、この当然の原則は、特に統計作成機関としての国の段階で、忘れられていないであろうか。なぜなら、今日、統計に関する需要の拡大と対応して各種の統計調査が実施されながら、他方では統計調査環境の悪化がより深刻化しようとしている。統計の早期公表が各方面から指摘されながら、2年以上後にならなければ作成されない統計が多く存在する。遅々として実現しない統計行政上の諸問題の改善を待ちつつ、今日の統計を支えているのは、現地統計関係者の日常の努力であるというべきである。これが、国勢調査の実施に当たり現地統計関係者の労苦をねぎらう献辞を寄せるゆえんである。

# 1975年農業センサスの実施と調査の結果 (2)

——結果の概要と統計表章——

農林省統計情報部  
農林統計課課長補佐

久木山 尚 幸

## 1. 結果の概要

1975年農業センサスの結果は、主要事項について全国、都道府県別の概数をすでに公表（50年10月16日）したが、この結果概要（別表）でみられるように、今回センサスで明らかにした農業構造の現況と変化において、まず農家数の動きと農業就業人口の推移が特徴的には握される。

### ◇農家数の推移と経営構造の変化

まず、農家の総数は、前回センサスの45年から茨城県では6.2%（全国は8.3%）減少し、40～45年の減少テンポを大きく上回る減少を示し、全国の総農家数は500万台の大体を割る戸数となっている。この農家戸数は、戦後の社会経済事情で急増した戸数が35年以降減少し、45年に戦前なみの戸数になったものが、さらにその水準を下回る減少を示したものとみることができる。

この農家数の減少は、耕地のかい廃、農業労働力の流出によるところが大きく影響していることが考えられるが、概していえば都市化の地域と山村等の自然的社会的条件にめぐまれないところの地域、いわば過密過疎の地域においてめだっていることがうかがわれる。

つぎに、このような農家数の減少にあって、専業別の農家戸数は、専業農家が40～45年の減少テンポより鈍化したとはいえ、総農家に占める専業農家の割合は、茨城県では45年の19.8%から50年には13.5%（全国は15.6%から12.4%）へと大きく低下し、一方兼業農家割合、とくに第2種兼業農家率は一段と高まり、45年の38.6%から51.2%と全国の62.1%をかなり下回ってはいるものの、総農家数の半ばをこえており、都道府県単位でみる

と一部の県ではその割合が8割に及んでいるところがある。

ただ、この専業別農家区分において、専業農家として区分される農家（兼業従事者が1人もいない農家）であっても、老人世帯などいわば働き手のいない農家もあり（今回センサスでは、この専業農家の性格を明瞭にするため男子生産年齢人口のいない専業農家を区分した。）、一方、兼業農家として区分される農家においても、男子で専従的に農業に従事するいわば農業経営としての担い手のいる農家があり、そうした営農の性格を表章するため、今回センサスでは農家就業状態別の農家分類（専従的に農業に従事する一年間150日以上農業従事一従事者の有無別農家区分）による統計表章を行っており、この分類により男子農業専従者のいる農家をみると、それら農家の総農家数に占める割合が、茨城県では42.7%（全国では32.5%）とかなりの比重を占め、働き手のいる専業農家は勿論としても1種兼業農家のうち73.6%（同69.3%）は、2種兼業農家にあってその10.7%（同9.4%）がそれら農家である。

### ◇農家人口と就業構造の推移

次に農家人口の動きと就業状態についてみると、農家人口は農家数の減に伴い減少しているが、その減少度合は、他産業就業による流出等で戸数減を大きく上回り、45年から50年に茨城県では農家数の減少率より4ポイント大きい10.0%（全国では12.8%）の減となり、農家1戸当たりの世帯員数は45年の5.1人から4.9人（同4.7人）になった。

この農家数を上回る農家人口の減は、新規学卒などの

表 1 専業別農家数 単位：1,000戸

			総数	専業農家	兼業農家		
					総数	第1種兼業	第2種兼業
実数 (1000)	昭和50年	茨城県	181.1	24.8	156.2	63.5	92.8
		全国	4,953.1	616.4	4,336.6	1,258.7	3,077.9
	45	茨城県	193.1	38.2	154.9	80.4	74.5
		全国	5,402.2	844.8	4,557.4	1,814.1	2,743.3
構成比 (%)	50	茨城県	100.0	13.7	86.3	35.0	51.2
		全国	100.0	12.4	87.6	25.4	62.1
	45	茨城県	100.0	19.8	80.2	41.7	38.6
		全国	100.0	15.6	84.4	33.6	50.8

表 2 就業状態別農家数 単位：1,000戸

			総数	専従者のいない農家	専従者が女子のみ	男子専従者のいる農家
				農家	の農家	いる農家
実数 (1000)	昭和50年	茨城県	181.1	78.2	25.6	77.3
		全国	4,953.1	2,725.4	615.5	1,612.2
	45	茨城県	193.1	52.4	31.9	108.8
		全国	5,402.2	2,275.5	844.9	2,281.8
構成比 (%)	50	茨城県	100.0	43.2	14.1	42.7
		全国	100.0	55.0	12.4	32.5
	45	茨城県	100.0	27.2	16.5	56.3
		全国	100.0	42.1	15.6	42.2

注：専従者とは年間農業従事日数150日以上に従事者

表 3

## 経営耕地規模別農家数

	実数(1,000戸)				増減率(%)		構成比(%)	
	昭和50年		45年		50年/45年		50年	
	茨城県	都府県	茨城県	都府県	茨城県	都府県	茨城県	都府県
総数	181.1	4,818.8	193.1	5,236.2	△ 6.2	△ 0.8	100.0	100.0
例外規定	0.2	10.6	0.2	14.5	2.7	△27.0	0.1	0.2
0.3 ha 未満	23.6	1,119.2	22.8	1,106.0	3.8	1.2	13.1	23.2
0.3 ~ 0.5	23.6	865.3	23.6	909.5	△ 0.2	△ 4.9	13.0	18.0
0.5 ~ 0.7	21.3	692.0	21.5	754.7	△ 0.9	△ 8.3	11.8	14.4
0.7 ~ 1.0	28.3	744.1	30.2	863.9	△ 6.3	△13.9	15.6	15.4
1.0 ~ 1.5	40.4	727.1	46.5	874.5	△13.2	△16.9	22.3	15.1
1.5 ~ 2.0	25.9	349.3	30.4	406.7	△14.7	△14.1	14.3	7.2
2.0 ~ 2.5	11.4	162.0	12.2	172.1	△ 6.4	△ 5.9	6.3	3.4
2.5 ~ 3.0	4.0	73.7	3.8	71.8	5.2	2.6	2.2	1.5
3.0 ha 以上	2.3	75.7	1.8	62.5	23.6	21.1	1.3	1.6

新たな就職離村としての流出がかなりを占めていることもあって、農業従事者の総数は、農家数の減にほぼ併行した減少であるものの、農業従事者のうち自家農業に主として従事した農業従事者（農業就業人口）は農業主体の就業状態から他産業就業の兼業を主とした就業に移行して45年から大きく減少しており、茨城県では、その減少テンポが全国と同様40～45年の減少度合の2倍を上回る25.8%（全国では23.6%）の減となり、農家1戸当たりの農業就業人口は1.7人（同1.6人）となった。

また、この農業就業人口の減少は、その量的就業人口数の減において、年齢別には概して青壮年層層の、従事日数別には農業従事150日以上の専従的従事の農業就業人口の減少がめだっており、さきにみた基幹的専従者のいる農家の割合も農業的色彩の地域、地区ではかなり高い比率を示しているものの、全体としては大きく減っており、農業生産の担い手の確保の観点からは、どのような地域、地区で、また営農型態において専従的農業従事者が確保されているかを把握しておく必要があるといえる。

## 2. 統計表章の種類と内容

さきに紹介した調査の背景とねらいでみた農業の姿ほうと実態をできるだけ克明には握するため、1975年農業センサスでは、その統計表章を、①表章項目の区分について、農作物の栽培（収穫）面積、家畜頭数規模別農家数の表章等生産構造を明確にする目的で細区分または区分を新設するなど詳細にし、②統計表章の基礎となる農家分類を、従来からその基礎的分类とされてきた経営耕地規模別分類のほか、農産物販売金額規模別、専業業別、経営組織別、就業状態別分類等によって表章の充実及び新規の統計編成を行い、農家の性格別区分による多

面的な統計を作成している。

この農家分類は、経営耕地規模別分類が、農業の基本的生産手段である耕地保有の広狭による分類として農業構造を表わす基礎的表章区分であることは変らないものの、経営耕地の拡張による経営規模の拡大が地価の高騰及び土地所有の財産保有的性格による土地移動の困難性等により大きく制約され、どちらかといえば施設型農業として経営の拡大が図られていることの多いことから、経営耕地規模のみによっては、経営階層の分化等経営構造の変化と実態を十分表わし難くなってきている。

そうしたことから経営規模の表章として、経営耕地規模別分類にあわせ、経営成果の規模としての農産物販売金額規模別表章により、また、投下労働力の性格と規模による就業状態別区分によって経営構造を表章することとしている。

このような多種類の農家分類による表章は、これにより営農の実態を多面的に明らかにすることをねらいとしたものであり、農業の営農型態等の実態に応じたセンサス結果の利用が図り得るよう統計編成したものであり、次回には今回センサスで表章する統計の見方について考えてみよう。

表 4 農家人口と農就業人口

単位：1,000人

	実数(1000人)	昭和50年	茨城県 全 国	農 業 就 業 人 口					
				農家人口	総 数	男	うち 農業従事 150日 以上	女	うち 農業従事 150日 以上
		45年		891	310	125	89	186	100
		50年/45年		23,195	7,907	2,975	1,810	4,932	1,963
減少率(%)				991	418	175	134	244	149
構成比(%)				26,595	10,352	4,015	2,663	6,337	2,947
				10.0	25.8	28.7	33.3	23.8	32.8
				12.8	23.6	25.9	32.0	22.2	33.4
				—	100.7	40.1	28.7	59.9	32.2
				—	100.0	37.6	22.9	62.4	24.8
農家1戸当たり(人)				4.92	1.71	0.69	0.49	1.03	0.55
				4.68	1.60	0.60	0.37	1.00	0.40

# 増加する小学校，減少する中学校

幼稚園は昨年に続いて増加

昭和50年度学校基本調査の結果から（その1）

## 人口学事統計係

### 調査の概要

この調査は、学校基本調査規則に基づいて学校に関する基本的な事項を調査し、学校教育行政上の基礎資料を得るため毎年実施しているものです。

調査の要領ならびに50年5月1日現在で調査した結果のうち、主な事項はつぎのとおりです。

なお、この数値は概数であり、後日、文部省の公表数値が確定数となるので、あらかじめご了承ください。

第1表 学 校 数

年 度	総 数			幼 稚 園			小 学 校			中 学 校			高 等 学 校			盲、ろう 養護学校
	総数	公立	私立	総数	公立	私立	総数	公立	私立	総数	公立	私立	総数	公立	私立	公立
昭和49年	1,174	1,040	134	291	176	115	579	578	1	198	195	3	97	82	15	9
50	1,202	1,058	143	314	189	125	584	583	1	197	194	3	98	83	15	9
前年より増減 (△減)	28	18	10	23	13	10	5	5	0	△1	△1	0	1	1	0	0

### 調査の要領

1. 調査の期日 昭和50年5月1日現在
2. 調査の対象 学校教育法第1条の学校及び第83条の各種学校
3. 調査の方法 国立の学校及び大学・短大・高専については文部省で直接調査し、高等学校以下の諸学校については県を通じて調査する。

4. 主な調査事項 学校数、学級数、幼児、児童、生徒数、教員数、職員数、卒業後の状況、学校建物及び土地

### 結果の概要

#### 1 学校数

昭和50年5月1日現在、県内における高等学校以下の学校は、総数1,201校（国立及び各種学校を除く。）で前年より27校増加した。

第2表 幼 児、児 童、生 徒 数

年 度	総 数	幼 稚 園	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	盲、ろう 養護学校
昭 和 49 年	446,086	37,359	211,948	104,060	91,775	944
50	455,532	40,056	218,536	103,246	92,684	1,010
	9,446	2,697	6,588	△ 814	909	66

学校種別の学校数をみると第1表に示すとおり、中学校が統合により減少したほかは各学校とも増加し、なかでも幼稚園は毎年増加し、著しい伸びをみせている。

#### 2. 幼児、児童、生徒数

前年同様、本年も9,446人と大きく増加し、総数455,532人となった。これは、幼稚園をはじめ小学校、高等学校の新設による生徒増が大きな要因となっている。

学校種別の幼児・児童・生徒数は、中学校で前年に続いて減少し103,246人となったが、そのほかはすべて増加となっている。（第2表参照）。

なお、市町村別の児童、生徒数は第4表のとおりで、前年より児童・生徒の増加したのは、小学校で水戸市ほか61市町村、中学校は水戸市ほか27市町村である。

#### 3. 教員数

教員数は総数21,426人で、うち、本務教員20,753人、兼務教員673人となっており、前年より本務教員486人増加、兼務教員は37人の減少となっている。

学校種別の教員数は第3表のとおりで、中学校で前年より減少したほかは各校とも増加している。

第3表 教 員 数

年 度	総 数	幼 稚 園	小 学 校	中 学 校	高 等 学 校	盲、ろう 養護学校
昭 和 49 年	20,977	1,739	8,889	4,993	5,082	274
50	21,426	1,833	9,173	4,940	5,164	319
前年より増減 (△減)	449	94	284	△ 53	82	42

第4表

市町村別児童生徒数(公立+私立)

市町村名		種別	小 学 校				中 学 校			
			49	50	増	減	49	50	増	減
市	水日土古石下結竜那下水常勝高北笠取岩計 (18)	市	17,738	18,526		788	7,999	8,175		176
		市	20,421	21,193		772	7,745	8,086		341
		市	9,580	10,137		557	3,863	4,087		224
		市	5,714	5,764		50	2,694	2,695		1
		市	4,197	4,340		143	1,770	1,885		115
		市	5,035	5,320		285	2,569	2,479		△ 90
		市	4,001	4,098		97	1,990	1,948		48
		市	3,552	3,640		88	1,580	1,620		40
		市	3,211	3,216		5	1,824	1,761		△ 63
		市	2,416	2,478		62	1,316	1,269		△ 47
		市	3,281	3,412		131	1,669	1,678		9
		市	3,149	3,150		1	1,757	1,723		△ 34
		市	7,569	8,230		661	2,778	2,949		171
		市	2,958	3,025		67	1,529	1,450		△ 79
		市	4,139	3,964		△ 175	2,733	2,549		△ 184
		市	2,919	2,852		△ 67	1,506	1,532		26
		市	4,818	5,374		556	1,530	1,715		185
		市	3,459	3,567		108	1,742	1,695		△ 47
		計 (18)			108,157	112,286	4,129	48,594	49,296	702
東茨城郡	常茨小美内常桂御大計 (9)	村	702	686		△ 16	455	456	1	
		町	2,629	2,661		32	1,536	1,488	△ 48	
		川	1,663	1,688		25	910	867	△ 43	
		野里	1,526	1,601		75	789	764	△ 25	
		原北	1,225	1,245		20	661	648	△ 13	
		山	948	940		△ 8	513	492	△ 21	
		村	637	612		△ 25	399	367	△ 32	
		村	498	469		△ 29	345	316	△ 29	
		村	2,005	1,974		△ 31	1,195	1,126	△ 69	
		計 (9)	11,833	11,876	43	6,803	6,524	△ 279		
		西茨城郡	友岩七岩部間会瀬計 (4)	町	2,036	2,150		114	1,029	1,058
村	1,479			1,511		32	742	760	18	
村	285			259		△ 26	180	173	△ 7	
計 (4)	2,068			2,114	46	1,157	1,105	△ 52		
計 (4)			5,868	6,034	166	3,108	3,096	△ 12		
那珂郡	東那瓜大山美緒計 (7)	村	2,501	2,715		214	936	997	61	
		町	3,032	3,140		108	1,634	1,664	30	
		町	648	674		26	365	339	△ 26	
		町	2,243	2,267		24	1,222	1,193	△ 29	
		村	979	910		△ 69	630	595	△ 35	
		村	656	613		△ 43	458	430	△ 28	
		村	574	522		△ 52	410	392	△ 18	
計 (7)			10,633	10,841	208	5,655	5,610	△ 45		
久慈郡	金水里大砂郷村村村計 (4)	村	1,031	964		△ 67	690	662	△ 28	
		村	798	753		△ 45	609	550	△ 59	
		村	601	531		△ 70	423	406	△ 17	
		町	3,156	2,961		△ 195	2,046	1,925	△ 121	
		計 (4)	5,586	5,209	△ 377	3,768	3,543	△ 225		
多	十	王	町	895	903	8	506	480	△ 26	
鹿島郡	旭鉾大鹿神波計 (7)	村	931	909		△ 22	556	513	△ 43	
		村	2,444	2,470		26	1,362	1,291	△ 71	
		村	866	879		13	500	470	△ 30	
		村	906	943		37	528	494	△ 34	
		町	3,076	3,326		250	1,283	1,315	32	
		町	2,546	2,784		238	1,160	1,158	△ 2	
		町	3,317	3,422		105	1,627	1,562	△ 65	
		計 (7)			14,086	14,733	647	7,016	6,803	△ 213

第4表(つづき)

市町村名	種 別	小 学 校			中 学 校		
		49	50	増 減	49	50	増 減
行 方 郡	麻生 町 牛堀 町 潮来 町 北浦 町 玉造 町 計 (5)	1,651	1,622	△ 29	979	930	△ 49
		673	670	△ 3	385	352	△ 33
		2,053	2,138	85	999	1,019	20
		934	923	△ 11	703	661	△ 42
		1,201	1,132	△ 69	710	698	△ 12
	計 (5)	6,512	6,485	△ 27	3,776	3,660	△116
稲 敷 郡	江戸 崎 町 美阿 浦 町 牛見 久 村 荖久 崎 村 新利 内 村 河内 川 村 桜東 村 計 (9)	958	946	△ 12	513	550	37
		617	613	△ 4	367	351	△ 16
		2,514	2,681	167	1,077	1,138	61
		2,464	2,781	317	1,043	1,055	12
		669	752	83	789	309	20
		625	643	18	383	347	△ 36
		1,047	1,005	△ 42	614	588	△ 26
		619	629	10	344	325	△ 19
		963	932	△ 31	680	598	△ 82
	計 (9)	10,476	10,982	506	5,310	5,261	△ 49
新 治 郡	出島 村 玉里 町 八千 代 村 新千 治 村 桜代 田 村 計 (6)	1,191	1,195	4	613	603	△ 10
		396	417	21	199	195	△ 4
		2,304	2,302	△ 2	1,376	1,292	△ 84
		1,455	1,586	141	640	648	8
		718	732	14	316	283	△ 33
		828	1,071	243	386	431	45
	計 (6)	6,892	7,313	421	3,530	3,452	△ 78
筑 波 郡	谷田 部 町 伊奈 原 村 谷和 里 村 豊筑 波 町 大穂 穂 町 計 (6)	1,752	1,817	65	856	815	△ 41
		1,318	1,442	124	524	535	11
		809	821	12	434	429	△ 5
		859	874	15	459	457	△ 2
		1,709	1,668	△ 41	960	925	△ 35
		952	963	11	484	470	△ 14
	計 (6)	7,399	7,585	186	3,717	3,631	△ 86
真 壁 郡	関城 町 明野 町 真壁 和 町 大協 和 町 計 (5)	1,370	1,350	△ 20	730	718	△ 12
		1,466	1,457	△ 9	838	780	△ 58
		1,853	1,828	△ 25	1,040	1,024	△ 16
		524	501	△ 23	340	323	△ 17
		1,355	1,369	14	775	746	△ 29
	計 (5)	6,568	6,505	△ 63	3,723	3,591	△132
結 城 郡	八千 代 町 石千 川 町 下川 町 計 (3)	1,922	1,950	28	1,158	1,090	△ 68
		658	686	28	378	364	△ 14
		1,716	1,758	42	870	831	△ 39
	計 (3)	4,296	4,394	98	2,406	2,285	△121
猿 島 郡	総和 町 五霞 和 町 三猿 和 島 町 境境 和 島 町 計 (5)	2,929	3,093	164	1,157	1,194	37
		750	781	31	468	400	△ 68
		1,838	1,967	129	992	944	△ 48
		1,255	1,221	16	740	695	△ 45
		2,229	2,241	12	1,229	1,183	△ 46
	計 (5)	9,001	9,353	352	4,586	4,416	△170
北 相 馬 郡	守谷 町 藤代 町 利根 町 計 (3)	1,233	1,318	85	560	546	△ 14
		1,797	1,983	186	664	709	45
		715	736	21	338	343	5
	計 (3)	3,745	4,037	292	1,562	1,598	36
郡 部 計 (74)		103,791	106,250	2,459	55,466	53,950	△1,516
県 計 (92)		211,948	218,536	6,588	104,060	103,246	△ 814

# 野 球 雑 感

県 勢 統 計 係 糸 賀 寿

V9の栄光を誇るプロ野球界の名門巨人軍は、現在最下位に低迷し、このままでいくと球団創設以来最悪のシーズンに終わりそうです。多くのプロ野球ファンと同じく私もその変貌の早さには驚かされもし、失望させられた一人です。栄枯盛衰の理わりとはいいますが、不滅といわれたあの憎々しいジャイアンツが、一夜のうちに哀れな愛すべき姿に変身してしまったことは、アンチジャイアンツたる巨人ファンとしては、まったく物足りなく思われます。それに比べると、セ・リーグでは毎年お荷物とさえいわれていた広島カープの躍進ぶりには目をみはらせるものがあります。その粘り強いたくましさは熱狂的なカープ・ファンを十分満足させ、フロック的なものは何一つ感じさせません。

この盛衰の原因については世上いろいろと取り沙汰されているようですが、私も野球愛好者として少なからず関心をもって見ます。

昨シーズンまでのジャイアンツは、厳格な指導者のもとにプロ野球を代表する2大スター・プレーヤーを有し、その周囲にドラフト制以前に入団した球界のエリート連がとりまいていたわけです。このような配置の中でジャイアンツは組織としてよく機能し、他を寄せつけない強いチームでした。しかし当時の風評のようにゲームがドラマとして面白くなかったというのは、配役のすばらしい個性がいつの間にかチーム（組織）の中に埋没し、筋書きに素人受けのする意外な展開が少なく、観客の心に共感を与え得なかったからだだと思います。スター・プレーヤーを除くと没個性の集団を感じさせ、ゲームには強いがいつも優等生をみているようで、もう一つスタンドは楽しめなかったのだと思います。同じ様でも高校野球では、頭が下がるほどの真剣さと技術の未熟さ、それに独特の地域性が、観客をひきこむほどのドラマを作り上げているのです。人気がなくともよいはずのジャイアンツが、なぜにこれほど野球を独占するのか私にはわかりません。スター・プレーヤーとマスコミがその原因なのでしょう。

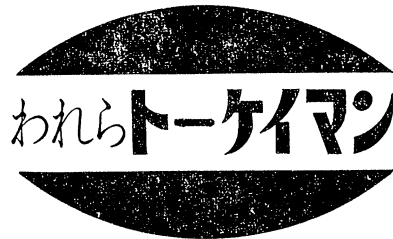
また、組織が継続的によく機能するにはそれを構成する人間が効率的に交代していかなければなりません。ましてスポーツにおいてはそのサイクルも短期間となるはずで、その後ドラフト制が採用されたとはいえ、ジャイアンツの選手の代謝はよく行われたとはいえ新しい芽が育ちませんでした。

このような中でファンの期待を一身に集めたかっていいクリーン・ベースボールが誕生したわけです。陽気なドラマティックな野球が成功していたら、どれほど楽しかったでしょう。しかしそれもスター監督登場のキャッ

チ・フリーズだけにおわり、内容はさわやかな敗け方もできず、つぎはぎだらけの気紛れ野球に終始してしまいました。来季はさわやか監督のもとに、大トレードでチームを一新し、ニュー・ジャイアンツとしてファンの前にダイナミック・ベースボールを展開してほしいと思います。ただクリーン・ベースボールの唯一のヒットは、どういふわけか全国津々浦々にいきわたっている巨人軍の権威を、ある程度打ち砕いてくれたことです。理由なく差別されている他球団よ、いまこそ奮起して大鵬に次いで巨人も過去のものとしようではないか！

一方広島カープの活躍はすばらしく、とくに外人監督を引き継いだあの若いリーダーは、みているだけでですがすがしい思いがします。弱小球団で不遇をかこっていた実力者たちが、理知的で誠実なヤング・リーダーのもとでプレーする様はまさしく滝を登る若鯉を感じさせるではありませんか。

最近職場の野球チームが目立ってふえてきたようです。見て楽しむ野球より実際にプレーしようということで、よい傾向だと思います。個人個人が野球というチームプレーを通してスポーツを楽しみ、有意な時をすごすことが目的かと思えます。しかし野球というのはただ単にゲームを消化するということでは少しも楽しいものでなく、楽しむためにはかなりの心がまえが必要なだと、強く感じます。お互いの弱点を補う思いやり、長所をひき出すための激励など、様々の協調性を持ち合わせた時に、チームが一つの組織として有機的に機能するのだと思います。そんな感触を得た喜びは計り知れないものがあると思われれます。また相手チームに対して闘志ある紳士であることは、野球に限らずどんなスポーツにもいえる最も基本的なことでもあります。技術は拙劣であってもこのような意志をもつ選手、そしてチームはきっとすばらしい野球を味っていることでしょう。





# 主要指標

# 主 要

## 茨 城 県

年 月	世 帯 と 人 口			金 融 機 関 預 貸 金 (増 減)		手 形 交 換 高		百 貨 店 売 上 高	鉱 工 業 生 産 指 数 (総 合)
	世 帯	人 口	増 減	実 質 預 金	貸 出 金	枚 数	金 額		
								人	
昭和46年	525,585	2,180,835	34,587	154,087	97,614	632	406,495	17,679	127.6
47	537,960	2,210,636	29,977	278,883	152,374	1,384	686,060	19,567	164.3
48	551,436	2,250,374	41,317	323,795	210,443	1,474	877,706	29,454	199.2
49	568,243	2,294,443	44,440	217,082	138,920	1,537	1,065,008	34,915	202.8
49. 8	565,730	2,284,715	4,377	16,061	10,164	126	87,503	2,765	199.1
9	566,890	2,289,947	5,232	45,505	22,180	123	89,846	2,907	193.2
10	568,243	2,294,443	4,496	9,469	14,478	134	91,677	3,214	210.4
11	569,607	2,298,494	4,051	35,449	5,388	130	83,848	3,059	186.8
12	570,726	2,301,996	3,504	67,414	29,816	163	111,425	5,436	205.7
50. 1	571,703	2,306,086	4,088	△39,902	△3,138	116	93,537	2,927	178.2
2	572,639	2,309,259	3,173	3,074	3,938	122	83,024	2,545	174.3
3	573,231	2,311,493	2,234	63,774	18,597	133	94,634	3,452	184.3
4	572,931	2,308,718	△2,775	△8,430	△1,776	130	96,375	2,983	190.0
5	577,612	2,314,954	6,232	r22,911	r△3,073	137	90,840	3,110	190.7
6	580,233	2,319,453	4,489	r38,579	r19,955	138	89,701	3,759	206.0
7	581,459	2,323,072	3,619	56,966	20,114	140	96,888	3,913	209.8
資 料	県 統 計 課			日 本 銀 行 水 戸 事 務 所					

## 全 国

年 月	人 口		銀 行 券 発 行 高	全 国 銀 行 勘 定		手 形 交 換 高		百 貨 店 売 上 高	鉱 工 業 生 産 指 数 (総 合)
	人 口	増 減 数		実 質 預 金	貸 出 金	枚 数	金 額		
			千 人					億 円	
昭和46年	105,014	1,294	64,077	487,593	490,480	399,420	3,670,150	21,206	102.6
47	107,332	—	83,107	610,510	615,993	402,157	4,270,318	25,272	110.1
48	108,710	1,378	100,991	686,748	718,533	420,614	5,454,428	31,088	129.5
49	110,049	1,339	116,678	748,631	796,139	413,253	6,639,385	36,831	126.4
49. 8	109,758	157	91,736	706,531	762,128	33,721	563,885	2,610	120.8
9	109,915	135	92,826	723,451	769,801	32,179	566,196	2,650	120.5
10	110,049	113	91,307	713,910	772,572	34,162	599,978	3,042	118.4
11	110,162	105	93,527	732,871	778,311	32,994	567,010	3,176	115.3
12	110,267	45	116,678	748,631	796,139	42,464	695,591	6,126	111.6
50. 1	110,312	160	97,744	731,863	797,609	29,021	561,549	2,536	106.6
2	110,472	73	100,031	737,587	802,133	31,373	554,131	2,439	105.1
3	110,545	83	102,355	762,288	813,291	33,547	655,031	3,366	105.3
4	110,628	...	101,911	766,122	811,938	32,729	625,623	2,954	108.9
5	...	...	96,798	780,964	817,484	34,491	608,821	2,888	109.5
6	...	...	105,608	782,771	827,118	35,370	617,117	3,146	r111.1
7	...	...	105,069	785,598	837,707	35,030	650,365	4,243	p112.2
資 料	総 理 府 統 計 局		日 本 銀 行 統 計 局				通 産 省		

注) ※は年度数値。 47年5月以降は沖縄県を含む。 世帯と人口の各年の数値は10月1日現在。  
 全国の産業用大口電力消費量の年度計については、自家発電を含む。

主要指標

指標

茨城県

調査産業 平均賃金	賃金指数	雇用指数	求人 倍率	消費者 物価指数 (水戸市)	家計消費 支出 (水戸市 勤労者)	産業用 電力消費量 (50KW以上)	建築着工		交通事故 発生件数	年月
							工事費 予定額	床面積		
サービス業を除く				昭45年=100	円	MWH	百万円	千㎡	件	
78,153	115.3	104.1	※1.37	106.9	98,096	※3,668,300	166,285	4,774	14,924	昭和46年
91,167	133.7	106.7	※2.21	110.7	102,916	※4,252,572	175,097	4,972	14,952	47
106,278	157.6	110.3	※2.82	124.2	113,422	※3,682,864	303,547	6,690	14,010	48
137,013	203.8	110.0	※1.37	156.3	142,806	※3,149,395	358,696	5,639	11,850	49
112,839	167.8	109.1	1.61	159.9	124,674	255,721	25,557	373	1,120	49. 8
108,458	161.3	108.7	1.60	160.4	127,067	272,603	31,935	491	964	9
110,978	165.1	109.7	1.46	163.7	126,637	270,110	36,677	498	1,046	10
112,640	167.5	109.5	1.14	164.7	145,510	258,173	27,086	415	953	11
329,499	490.1	108.9	1.02	166.1	233,688	262,766	27,434	415	1,166	12
114,580	170.4	107.5	0.94	167.0	126,763	255,921	20,912	261	860	50. 1
111,078	165.2	105.7	0.89	168.1	138,851	264,620	55,108	523	784	2
114,271	170.0	105.2	1.06	170.0	162,277	270,412	25,652	373	1,005	3
113,763	169.2	106.3	1.08	173.7	199,948	270,163	44,152	587	944	4
118,242	175.9	105.9	1.02	174.8	157,238	272,550	21,715	329	958	5
248,039	368.9	105.4	1.07	r174.8	...	300,945	32,300	417	924	6
196,480	292.3	105.0	1.17	175.3	...	...	...	...	993	7
県統計課			県職業安定課	県統計課		東京電力茨城支店	建設省計画局	県警本部	資料	

全国

調査産業 平均賃金	賃金指数	雇用指数	求人 倍率	卸売 消費者 物価指数	消費者 物価指数	家計消費 支出 (勤労者)	産業用 大口電力 消費量	建築着工		年月
								工事費 予定額	床面積	
サービス業を除く				昭45年=100	円	10 <sup>6</sup> Kwh	億円	千㎡		
85,120	114.5	101.1	1.12	99.2	106.1	91,285	※216,436	72,942	197,737	昭和46年
98,528	132.9	102.3	1.16	100.0	110.9	99,346	※236,591	97,122	242,310	47
120,430	161.7	103.1	1.75	115.9	123.9	116,992	※256,126	146,501	281,750	48
151,694	204.3	103.7	1.20	152.2	154.2	142,203	※248,818	136,309	198,558	49
136,708	183.7	104.0	1.09	155.7	156.7	146,444	16,650	13,726	19,021	49. 8
120,068	161.8	103.6	1.01	155.8	159.2	137,781	16,565	13,556	18,133	9
121,289	163.4	103.3	0.92	156.6	162.9	138,472	16,847	12,347	16,848	10
126,200	170.1	103.2	0.84	157.1	164.0	139,574	15,978	10,839	14,899	11
364,624	491.4	102.7	0.77	157.4	164.7	232,304	16,016	11,427	15,007	12
125,845	169.6	r101.2	0.74	156.7	165.5	139,055	14,780	8,645	11,376	50. 1
120,971	163.0	r100.5	0.71	155.9	166.0	134,662	14,115	10,810	13,133	2
129,649	174.7	r100.3	0.71	155.6	167.6	168,317	15,210	11,566	15,681	3
125,547	169.2	r102.3	0.73	155.9	171.3	156,346	14,977	11,930	16,441	4
128,778	173.5	r102.6	0.64	155.9	172.5	153,345	...	11,105	15,281	5
212,156	285.9	r101.0	0.58	155.7	172.4	...	...	11,654	16,449	6
259,890	350.2	p101.7	0.56	155.9	172.8	...	...	...	...	7
労働省				日本銀行統計局	総理府統計局		通産省	建設省計画局	資料	

人 口

2 人 口

茨 城 県

2-1 世帯，人口および人口移動

(単位：世帯，人)

年月日	世帯数	人 口			人 口 移 動						
		総 数	男	女	増減数	自 然 動 態		社 会 動 態		外国人 増 減	
						出 生	死 亡	転 入	転 出		
45.10.1	508,537	2,143,551	1,054,003	1,089,548	27,583	38,228	17,214	127,662	111,263	131	
46.10.1	525,585	2,180,835	1,075,077	1,105,758	34,587	40,061	16,644	129,825	119,024	209	
47.10.1	537,960	2,210,636	1,090,757	1,119,879	29,977	41,301	16,354	121,294	116,409	145	
48.10.1	551,436	2,250,374	1,111,710	1,138,664	41,317	42,569	17,298	132,813	116,751	△16	
49.10.1	568,243	2,294,443	1,135,458	1,158,985	44,440	42,597	17,047	133,630	114,681	△59	
49.10.1	568,243	2,294,443	1,135,458	1,158,985	4,496	3,500	1,183	9,131	6,970	18	
11.1	569,607	2,298,494	1,137,798	1,160,696	4,051	3,682	1,361	9,654	7,949	25	
12.1	570,726	2,301,996	1,139,650	1,162,348	3,504	3,470	1,364	9,052	7,684	30	
50.1.1	571,703	2,306,086	1,141,580	1,164,506	4,088	3,597	1,578	10,302	8,214	△19	
2.1	572,639	2,309,259	1,143,113	1,166,146	3,173	3,649	1,679	9,167	7,942	△22	
3.1	573,231	2,311,493	1,144,263	1,167,230	2,234	3,276	1,831	8,134	7,370	25	
4.1	572,931	2,308,718	1,142,612	1,166,102	△2,775	3,371	1,758	16,510	20,922	24	
5.1	577,612	2,314,954	1,146,429	1,168,525	6,232	3,457	1,421	21,072	16,876	4	
6.1	580,233	2,319,453	1,149,045	1,170,408	4,489	3,426	1,312	11,763	9,388	10	
7.1	581,459	2,323,072	1,150,906	1,172,166	3,588	3,081	1,081	8,746	7,158	31	
8.1	582,145	2,326,233	1,152,601	1,173,632	3,147	3,241	1,271	8,500	7,323	14	
9.1	582,892	2,330,351	1,154,721	1,175,630	4,119	3,330	1,131	9,071	7,151	△1	

(注) 人口移動のうち(1)昭和45年～昭和49年については各年の年間数値を示す。  
(2)昭和49年～昭和50年の月別人口移動については前月の月間数値を示す。

資料：県統計課

茨 城 県

2-2 市 町 村 別 人 口 と 世 帯

(単位：人，世帯)

市 町 村	昭和45年 10月1日 人口総数	5 0 年 9 月 1 日			市 町 村	昭和45年 10月1日 人口総数	5 0 年 9 月 1 日		
		人口総数	増 減 数	世 帯 数			人口総数	増 減 数	世 帯 数
総 数	2,143,551	2,330,351	4,119	582,892	龍ヶ崎市	37,267	40,036	33	10,145
市 部	1,064,697	1,153,815	1,935	303,301	那珂湊市	32,873	32,970	19	8,386
郡 部	1,078,854	1,176,536	2,184	279,591	下妻市	27,699	28,858	61	6,727
水戸市	173,789	195,524	419	56,775	水海道市	36,679	38,453	27	9,180
日立市	193,210	202,091	37	53,846	常陸太田市	35,470	35,516	31	8,955
土浦市	89,958	103,153	316	28,497	勝田市	66,754	80,598	173	19,445
古河市	54,173	56,145	△1	15,099	高萩市	29,548	30,633	35	8,282
石岡市	39,508	43,538	166	11,555	北茨城市	48,323	43,881	72	11,364
下館市	53,863	57,545	60	14,126	笠間市	30,522	30,826	52	7,541
結城市	39,561	43,657	77	10,547	取手市	40,287	51,568	322	14,287
					岩井市	35,213	38,823	36	8,544

人 口

市 町 村	昭和45年 10月1日 人口総数	5 0 年 9 月 1 日			市 町 村	昭和45年 10月1日 人口総数	5 0 年 9 月 1 日		
		人口総数	増 減 数	世 帯 数			人口総数	増 減 数	世 帯 数
東茨城郡	127,920	132,404	236	31,732	稲 敷 郡	111,969	126,060	477	29,350
常 澄 村	9,094	9,166	13	1,992	江 戸 崎 町	12,088	12,140	10	2,971
茨 城 町	28,956	30,977	40	7,174	美 浦 村	8,066	8,195	22	1,892
小 川 町	16,650	17,404	95	4,104	阿 見 町	24,907	29,255	161	6,697
美野里町	14,872	17,087	50	4,143	牛 久 町	19,372	27,491	179	6,987
内 原 町	12,935	13,650	23	3,075	荃 崎 村	6,461	8,246	53	1,942
常 北 町	10,785	10,641	22	2,675	新 利 根 村	8,621	8,567	2	1,854
桂 村	7,223	6,872	4	1,757	河 内 村	11,720	11,554	13	2,504
御前山村	5,751	5,262	10	1,318	桜 川 村	7,882	7,786	—	1,761
大 洗 町	21,654	21,345	△21	5,494	東 村	12,852	12,826	37	2,742
西茨城郡	59,393	63,970	73	15,337	新 治 郡	80,437	91,388	229	22,907
友 部 町	20,462	23,841	36	5,819	出 島 村	16,582	17,183	19	3,898
岩 間 町	14,121	14,958	21	3,629	玉 里 村	5,445	5,974	22	1,349
七 会 村	3,159	2,967	4	686	八 郷 町	27,433	27,283	47	5,959
岩 瀬 町	21,651	22,204	12	5,203	千 代 田 村	13,680	18,159	25	4,714
那 珂 郡	103,965	111,377	147	27,097	新 治 村	8,355	8,585	12	1,976
東 海 村	18,960	24,891	31	6,072	桜 村	8,942	14,204	104	5,011
那 珂 町	31,213	34,082	75	8,142	筑 波 郡	83,779	90,701	230	20,863
瓜 連 町	7,043	7,101	△3	1,677	谷 田 部 町	20,134	21,518	109	5,133
大 宮 町	23,306	23,630	26	5,804	伊 奈 村	11,171	14,932	48	3,442
山 方 町	10,559	9,720	6	2,518	谷 和 原 村	9,901	10,163	27	2,204
美 和 村	6,589	6,083	4	1,427	豊 里 町	10,409	10,841	7	2,348
緒 川 村	6,295	5,870	8	1,457	筑 波 町	21,308	21,771	23	5,143
久 慈 郡	60,624	56,145	△24	13,636	大 穂 町	10,866	11,476	16	2,593
金 砂 郷 村	12,237	11,276	△2	2,725	真 壁 郡	71,965	74,507	110	16,704
水 府 村	9,314	8,369	△4	1,992	関 城 町	14,226	14,802	38	3,187
里 美 村	6,120	5,478	3	1,352	明 野 町	16,091	16,902	21	3,681
大 子 町	32,953	31,022	△21	7,567	真 壁 町	20,312	20,469	7	4,850
多 賀 郡	9,646	10,136	42	2,571	大 和 村	7,206	7,244	18	1,554
十 王 町	9,646	10,136	42	2,571	協 和 町	14,130	15,090	26	3,432
鹿 島 郡	129,179	156,393	173	39,853	結 城 郡	48,231	49,365	29	10,710
旭 村	10,151	10,127	△6	2,158	八 千 代 町	21,945	22,158	△2	4,623
銚 田 町	26,165	26,706	58	6,359	千 代 川 村	7,813	8,039	12	1,773
大 洋 村	8,803	9,628	45	2,158	石 下 町	18,473	19,168	19	4,314
大 野 村	9,524	11,092	35	2,467	猿 島 郡	87,281	99,313	194	22,123
鹿 島 町	25,176	36,684	157	10,566	総 和 町	24,999	31,760	53	7,668
神 栖 町	22,173	29,770	△131	7,902	五 霞 村	8,382	8,572	11	1,787
波 崎 町	27,187	32,386	15	8,243	三 和 町	18,487	20,810	68	4,437
行 方 郡	67,594	70,721	54	16,353	猿 島 町	13,640	14,089	12	2,822
麻 生 町	18,063	18,336	15	4,099	境 町	21,773	24,082	50	5,409
牛 堀 町	6,569	6,869	—	1,625	北 相 馬 郡	36,871	44,056	214	10,355
潮 来 町	18,436	21,376	8	5,178	守 谷 町	12,300	14,382	54	3,266
北 浦 村	10,949	10,768	15	2,352	藤 代 町	16,309	20,313	130	4,965
玉 造 町	13,577	13,372	16	3,099	利 根 町	8,262	9,361	30	2,124

(注) (1)45年は国勢調査結果, (2)50年9月1日については推計で, 「増減数」は外国人を含まない。資料: 県 統計課

労働

3 労働

茨城県 3-1 現金給与総額 (単位：1人1カ月当たり，円)

年 月	調査産業計								
	鉱 業	建 設 業	製 造 業	卸 売 業	金 保 険 業	融 資 業	運 通 信 業	輸 送 業	電 気 ・ ガ ス 水 道 業
昭和45年	67,429	78,173	68,842	64,558	57,113	80,645	80,507	100,098	
46	78,153	87,714	82,110	74,830	63,424	90,463	96,651	108,524	
47	91,167	105,455	95,093	87,474	70,742	103,833	112,073	125,245	
48	106,278	117,895	107,108	104,416	87,049	112,099	125,962	151,892	
49	137,013	153,905	137,166	135,740	110,967	148,703	157,788	182,696	
49. 9	108,458	185,060	108,279	106,580	87,461	105,172	133,187	151,672	
10	110,978	132,178	112,360	108,436	87,679	112,178	143,508	148,016	
11	112,640	137,734	117,631	111,654	91,280	106,109	133,308	154,177	
12	329,499	269,315	315,409	332,356	244,547	421,311	348,517	415,860	
50. 1	114,580	169,858	116,366	109,770	107,064	124,266	137,419	183,120	
2	111,078	128,521	115,403	108,631	91,286	107,026	136,047	173,423	
3	114,271	133,682	122,493	105,763	90,857	157,959	163,515	157,453	
4	113,763	127,475	116,733	110,285	95,574	116,274	146,067	153,146	
5	118,242	132,745	125,209	117,437	92,408	117,970	135,857	172,483	
6	248,039	205,782	240,631	252,264	138,427	348,635	251,538	464,780	
7	196,480	255,806	164,919	198,741	201,950	138,589	227,485	169,188	
8	134,479	144,215	151,630	125,852	107,009	174,841	183,863	164,028	

(注) 1 昭和45年12月及び昭和48年4月にそれぞれ標本抽出替えが行なわれたため実数を直接比較することはできない。  
2 規模30人以上の事業所。資料：県統計課

茨城県 3-3 産 業 別 雇 用

年 月	調査産業計				鉱 業		建 設 業		
	雇 用		賃 金		雇 用	賃 金	雇 用	賃 金	
	対前月(年)差	対前月(年)差	対前月(年)差	対前月(年)差					
昭和45年	219,537人				67,429円	4,983人	78,173円	9,609人	68,842円
昭和45年	100.0	6.1	100.0	16.5	100.0	100.0	100.0	100.0	
46	104.1	4.1	115.3	15.3	72.3	112.9	120.5	117.6	
47	106.7	2.6	133.7	18.4	45.4	136.5	141.8	134.2	
48	110.3	3.6	157.6	23.9	27.9	150.9	152.0	155.4	
49	110.0	△0.3	203.8	46.2	23.6	196.3	151.5	200.7	
49. 9	108.7	△0.4	161.3	△6.5	22.9	236.0	139.3	158.5	
10	109.7	1.0	165.1	3.8	22.8	168.6	142.9	164.4	
11	109.5	△0.2	167.5	2.4	22.8	175.6	154.5	172.2	
12	108.9	△0.6	490.1	322.6	22.7	343.4	154.2	461.6	
50. 1	107.5	△1.4	170.4	△319.7	22.9	216.6	155.5	170.3	
2	105.7	△1.8	165.2	△5.2	22.8	163.9	156.8	168.9	
3	105.2	△0.5	170.0	4.8	22.9	170.5	156.2	179.3	
4	106.3	1.1	169.2	△0.8	22.9	162.6	151.5	170.8	
5	105.9	△0.4	175.9	6.7	23.0	169.3	146.3	183.3	
6	105.4	△0.5	368.9	193.0	23.1	262.4	150.4	352.2	
7	105.0	△0.4	292.3	△76.6	23.2	326.2	151.0	241.4	
8	104.4	△0.6	200.0	△92.3	23.3	183.9	145.7	221.9	

(注) 規模30人以上の事業所。48年4月の標本抽出替えにともないギャップ修正を行った。

勞 働

茨 城 県

3-2 勞 働 時 間

(単位：1人1カ月当たり、時間)

年 月	調査産業計	対前月 (年)差	鉱業	建設業	製造業	卸売 小売業	金融 保険業	運輸 通信業	電気 ガス 水道業	所定内労働時間	
										調査 産業計	製造業
昭和45年	189.4	△ 1.9	195.3	192.1	189.8	188.3	171.8	193.5	172.2	169.2	168.9
46	184.7	△ 4.7	194.1	197.2	183.7	185.0	166.7	192.6	172.2	168.3	168.3
47	184.7	—	190.0	199.4	184.2	184.3	163.0	192.6	170.8	167.9	167.9
48	184.6	△0.1	182.4	197.6	183.0	186.4	163.4	197.7	170.8	166.2	164.6
49	177.5	△7.1	185.2	198.4	173.3	183.3	156.1	196.8	170.2	164.2	161.7
49. 9	178.5	9.7	189.7	190.3	176.0	184.8	152.7	194.5	162.2	166.1	165.8
10	173.4	△5.1	179.3	195.8	167.4	180.1	156.4	201.5	176.2	161.8	158.1
11	178.4	5.0	191.7	210.0	174.7	182.0	150.1	193.8	165.9	168.0	166.2
12	175.3	△3.1	182.8	198.7	170.1	185.0	160.9	193.2	164.3	165.5	163.6
50. 1	150.0	△25.3	159.9	180.3	139.5	171.3	142.0	182.1	164.1	141.7	134.6
2	165.8	15.8	182.0	193.8	160.9	176.6	142.1	181.0	155.4	157.9	155.7
3	163.1	△2.7	177.1	193.7	154.5	178.3	161.3	185.5	166.1	154.2	148.9
4	172.9	9.8	170.7	190.7	166.7	189.5	166.1	190.0	173.5	164.1	160.5
5	163.2	△9.7	170.1	179.6	157.2	177.1	159.2	182.1	159.4	154.4	150.8
6	181.7	18.5	181.2	195.8	179.7	190.3	162.8	187.0	173.0	171.8	171.7
7	178.8	△2.9	181.8	191.4	174.9	187.9	170.6	191.0	180.9	168.6	166.5
8	167.2	△11.6	166.3	187.1	161.6	179.2	155.4	186.4	159.8	157.3	153.4

(注) 規模30人以上の事業所。

資料：県統計課

賃 金 指 数

(昭和45年=100)

製 造 業		卸 売・小 売 業		金 融・保 険 業		運 輸・通 信 業		電 気・ガ ス・水 道 業	
雇 用	賃 金	雇 用	賃 金	雇 用	賃 金	雇 用	賃 金	雇 用	賃 金
152,049人	64,558円	15,781人	57,113円	9,596人	80,645円	24,639人	80,507円	2,585人	100,098円
100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
103.0	115.2	116.3	115.0	107.7	111.0	100.5	120.0	103.8	107.7
104.6	133.7	127.0	132.6	107.6	126.0	101.6	139.0	111.5	123.5
109.2	161.7	136.5	152.7	106.2	139.0	97.3	156.5	120.2	151.7
109.4	211.0	131.7	190.7	108.6	185.5	95.7	196.0	124.9	183.1
108.4	165.7	133.2	150.3	108.2	131.2	95.8	165.5	126.5	152.0
109.0	168.5	134.0	150.7	112.9	139.9	96.7	178.3	125.8	148.4
108.8	173.5	134.2	156.9	108.8	132.3	92.7	165.6	125.7	154.5
106.9	516.6	134.2	420.3	108.2	525.5	99.3	433.0	125.6	416.8
106.5	170.6	130.1	184.0	107.7	155.0	91.7	170.7	125.3	183.5
104.1	168.8	127.3	156.9	107.8	133.5	92.3	169.0	125.0	173.8
102.8	164.4	132.7	156.1	109.7	197.0	91.9	203.2	124.0	157.8
103.8	171.4	135.3	164.2	115.6	145.0	92.4	181.5	132.8	153.5
103.4	182.5	135.4	158.8	116.3	147.1	93.2	168.8	133.0	172.9
102.4	392.1	135.5	237.9	115.1	434.8	93.4	312.5	134.2	465.9
101.9	303.9	135.4	347.1	114.5	172.8	93.4	282.6	133.3	169.6
101.3	195.6	133.6	183.9	113.7	218.1	94.8	228.4	133.4	164.4

資料：県統計課

農 業

4 農 業

茨城県 4-1 農産物の平均販売価格 (単位:円)

年 月	うるち米 (玄米60kg)	生 乳 (飲用10kg)	鶏 卵 (10kg)	豚 肉 (生体10kg)	乳用牛 (めす, 生 後6カ月 ホルスタ イン純種 (1頭当たり))	だいこん (1kg当たり)	きゃべつ (1kg当たり)	きゅうり (1kg当たり)
昭和46年12月末	8,433	533	2,277	2,604	69,667	16	25	151
47	8,983	532	2,543	2,515	90,333	17	13	290
48	10,500	572	3,165	2,507	131,667	18	41	310
49	13,522	885	3,340	4,101	69,000	26	30	315
49.10	12,745	887	2,887	3,979	71,000	55	40	140
11	13,412	885	3,280	4,027	68,333	32	25	230
12	13,522	885	3,340	4,101	69,000	26	30	315
50.1	13,412	876	2,675	4,102	70,000	27	41	292
2	13,412	880	2,925	3,915	83,333	22	57	302
3	13,412	887	3,820	4,226	83,333	19	60	198
4	13,745	888	3,185	4,274	85,000	28	33	166
5	13,745	907	2,625	4,174	86,667	25	23	163
6	13,845	908	2,480	4,539	86,667	25	8	76
7	13,895	902	2,450	4,720	96,667	31	22	56
8	14,062	900	2,600	5,293	100,000	49	24	110
9	13,062	904	2,680	4,623	100,000	59	23	71

(注) 1 価格は、それぞれの代表生産地における価格である。資料：農林省茨城統計情報事務所  
 2 だいこん、きゃべつ、きゅうりは、水戸市公設地方卸売市場の卸売価格による。水戸市公設地方卸売市場

茨城県 4-2 農業用品の購入価格 (単位:円)

年 月	乳用牛 (成畜めす ホルスタ イン純種 (1頭当たり))	子 豚 (めす, 生 後60~90 日, ラン ドレース (1頭当たり))	硫 安 (N 21% 樹脂袋 40kg)	過りん酸 石灰 40 kg, 可溶 性りん酸 17%	複合肥料 (N8%, P 8%, K5 %, 樹脂 袋30kg)	配合飼料 (成鶏用, 紙袋20kg 粗たん白 15~19%)	配合飼料 (飼育用) 乳牛用, 紙袋30kg 粗たん白 15~18% 以上	M.E.P乳剤 スミチオン (ニコチン 含量50% 100cc)
昭和46年	202,500	6,200	736	665	638	935	752	180
47	228,062	10,045	724	671	652	860	720	191
48	304,749	10,468	731	703	713	1,001	912	204
49	348,924	9,927	967	1,115	1,077	1,435	1,282	238
49.10	350,000	11,325	1,132	1,310	1,244	1,451	1,259	238
11	330,000	11,075	1,132	1,310	1,224	1,543	1,367	238
12	330,000	11,075	1,146	1,360	1,285	1,583	1,367	238
50.1	330,000	12,325	1,458	1,380	1,324	1,600	1,395	238
2	330,000	14,500	1,162	1,380	1,326	1,625	1,432	240
3	342,500	16,750	1,162	1,380	1,326	1,625	1,432	250
4	357,500	17,250	1,162	1,380	1,334	1,510	1,347	257
5	357,500	17,250	1,168	1,390	1,349	1,490	1,347	257
6	365,000	18,250	1,168	1,390	1,349	1,490	1,347	257
7	380,000	20,000	1,168	1,390	1,349	1,418	1,290	257
8	380,000	20,700	1,168	1,390	1,349	1,418	1,290	257
9	380,000	20,667	1,158	1,376	1,353	1,418	1,290	257

(注) 価格は農業地域代表市町村の価格である。資料：農林省茨城統計情報事務所

5 鋁工業

鋁工業生産指数

(昭和45年=100)

茨城県

年 月	産業総合	公益事業	鋁工業	鋁業	製造工業	鉄鋼業	非鉄金属工業	金属製品工業	機械工業	一般機械	電気機械
	品目数 109	2	107	6	101	9	5	5	41	7	26
	ウェイト 10,000.0	228.2	9,771.8	144.1	9,627.7	567.6	1,201.1	355.3	4,523.4	1,161.7	2,938.3
昭和46年	127.6	721.3	113.8	98.4	114.1	144.6	94.6	100.7	103.2	95.7	100.5
47	164.3	1,454.6	133.9	81.6	134.7	199.3	108.3	216.8	106.2	114.5	105.4
48	199.2	1,861.7	160.4	51.8	162.0	322.7	134.6	213.5	121.2	130.4	121.7
49	202.8	2,143.7	157.5	45.7	159.2	352.2	124.4	200.4	124.3	168.8	111.8
49. 8	199.1	2,265.6	150.8	38.5	152.5	348.4	102.3	186.2	107.8	159.2	92.4
9	193.2	2,169.2	147.1	45.8	148.6	358.4	99.2	195.2	120.3	170.7	107.4
10	210.4	2,793.8	150.1	46.0	151.6	361.7	113.6	181.1	110.9	145.5	96.3
11	186.8	2,508.1	132.6	51.5	133.8	346.5	87.4	191.2	104.6	113.9	105.9
12	205.7	3,074.1	138.7	45.5	140.1	356.2	89.5	189.5	106.1	149.0	95.1
50. 1	178.2	2,734.2	118.5	48.6	119.5	320.8	83.2	184.9	92.5	166.2	68.6
2	174.3	2,542.7	119.8	54.8	120.8	311.4	77.2	184.4	100.7	148.0	87.7
3	184.3	2,680.1	126.0	53.4	127.1	315.0	98.7	151.5	86.5	84.2	92.0
4	190.0	2,582.2	134.1	63.0	135.2	291.4	108.1	188.4	98.7	146.4	86.5
5	190.7	2,334.8	140.6	56.5	141.8	285.3	105.4	183.7	106.5	186.4	81.4
6	206.0	2,785.8	145.7	66.3	146.9	317.1	101.1	210.8	114.2	188.2	92.8
7	209.8	3,252.1	138.7	54.6	140.0	293.3	100.1	234.0	111.5	168.6	94.5

年 月	鋁工業									
	製 造 工 業									
	機 械 工 業	窯 業	化 学	石 油	パ ル プ	織 維 工 業	木 材	食 料	品 工 業	其 他
輸送機械	精密機械	土 製品工業	石 炭	紙・紙加	工 品工業		工 業	工 業	工 業	の工業
品目数 5	3	2	18	2	2	3	1	7	6	
ウェイト 273.7	149.7	627.6	157.1	168.7	162.2	130.4	246.9	779.0	708.4	
昭和46年	153.6	120.5	101.4	344.1	188.2	101.2	100.4	96.4	157.0	106.2
47	106.5	70.1	121.9	471.4	193.0	123.8	106.9	109.0	214.3	120.4
48	116.8	48.3	142.2	561.7	241.6	147.0	112.3	97.8	265.9	145.6
49	114.3	41.0	109.8	598.7	248.0	145.4	94.5	93.5	248.8	130.1
49. 8	92.3	41.2	87.9	650.0	266.6	129.5	85.0	86.6	307.5	139.1
9	90.6	35.7	92.3	683.6	258.3	149.5	84.2	77.0	206.1	100.8
10	147.3	62.9	95.4	676.2	271.2	140.0	83.8	83.4	218.7	162.9
11	94.5	26.9	102.6	566.5	254.8	118.6	84.4	75.4	173.9	91.6
12	84.5	27.3	112.4	590.2	287.4	106.8	92.3	109.1	219.4	75.0
50. 1	77.1	19.0	86.5	554.7	239.3	104.1	87.1	83.9	137.7	66.0
2	82.7	22.8	97.2	431.1	235.2	97.5	78.7	97.0	127.0	77.1
3	73.4	19.4	111.8	511.3	275.0	117.0	82.6	81.3	228.6	79.7
4	71.1	18.9	107.8	570.0	249.1	127.4	85.4	81.5	236.5	80.7
5	85.9	15.2	98.0	712.3	249.6	141.1	86.4	76.4	255.1	88.9
6	82.5	18.0	112.3	468.4	198.3	155.6	95.9	82.2	297.6	76.9
7	103.9	14.4	93.2	263.1	173.4	168.0	99.8	95.2	309.9	108.9

資料：県統計課



金 融

6 金 融

茨城県

6-1 金融機関別実質預金・貸出残高

(単位：百万円)

年 月 末	総 額		銀 行		相 互 銀 行		信 用 金 庫	
	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出
昭和45年12月	765,166	470,270	447,476	259,180	80,413	59,513	68,094	51,699
46	919,253	567,884	535,716	311,956	100,993	75,704	85,103	63,029
47	1,198,136	720,258	695,998	399,399	155,783	101,985	115,617	82,498
48	1,522,589	907,578	863,771	472,753	171,107	129,219	149,690	113,232
49	1,739,159	1,070,526	982,905	562,397	193,350	139,598	170,287	126,409
49. 9	1,626,827	1,020,844	939,661	534,908	183,140	134,733	157,428	119,779
10	1,636,296	1,035,322	938,199	547,401	179,565	134,002	158,181	120,182
11	1,671,745	1,040,710	961,563	547,913	182,112	135,791	159,814	122,093
12	1,739,159	1,070,526	982,905	562,397	193,350	139,598	170,287	126,409
50. 1	1,699,257	1,067,388	964,401	564,970	185,891	138,604	168,468	124,285
2	1,696,183	1,071,326	968,739	565,346	186,312	139,885	166,187	124,051
3	1,759,957	1,089,923	1,024,200	573,996	194,258	142,747	167,540	125,746
4	1,751,527	1,088,147	1,016,622	572,428	193,140	142,705	168,888	125,613
5	1,774,438	1,085,074	1,039,158	565,413	193,263	142,404	170,831	125,911
6	1,813,017	1,105,029	1,055,474	576,879	200,357	145,850	173,919	126,871
7	1,869,983	1,125,143	1,095,395	588,454	199,324	148,036	176,483	128,729
8	1,859,493	1,148,497	1,080,461	604,889	202,748	151,322	179,063	130,253

茨城県

年 月 末	信 用 組 合		農 協		漁 協		そ の 他	
	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出	預 金	貸 出
昭和45年12月	49,060	37,039	108,845	43,622	1,691	5,141	9,587	14,076
46	60,193	42,652	123,074	52,625	1,885	5,099	12,289	16,819
47	77,712	52,526	155,241	55,610	2,257	5,356	16,338	21,884
48	105,376	78,504	205,854	76,850	2,805	6,062	23,986	30,958
49	128,264	93,365	230,800	100,312	3,674	7,671	29,879	40,774
49. 9	117,800	86,316	200,115	100,380	2,969	7,021	25,714	37,707
10	117,115	87,302	213,325	100,625	3,448	7,154	26,463	38,656
11	119,746	88,664	216,840	98,830	3,954	7,375	27,716	40,044
12	128,264	93,365	230,800	100,312	3,674	7,671	29,879	40,774
50. 1	124,059	90,811	222,676	99,888	3,678	7,582	30,084	41,248
2	123,767	91,434	217,394	101,458	3,437	7,598	30,347	41,554
3	127,073	93,581	211,799	103,839	4,643	8,324	30,444	41,690
4	126,268	91,652	212,222	105,520	3,683	7,882	30,704	42,347
5	127,486	92,668	209,403	107,942	3,910	7,650	30,387	43,886
6	130,630	93,961	215,284	109,718	3,957	7,533	33,396	44,217
7	131,535	95,722	229,520	110,679	3,816	7,789	33,910	45,734
8	133,764	96,885	226,458	111,724	3,531	7,894	33,468	45,530

(注) その他には労働金庫・商工中金を含む。

資料：日本銀行水戸事務所

## 7 電力

## 産業別電力消費量

(単位: MWH)

年度・月	総数	農林・水産 養殖業	鉱業	建設業	製造業	運輸 通信業	電気・ガス 水道業	その他 の産業
昭和45年度	2,568,618	3,534	150,777	57,100	2,150,671	123,498	49,207	27,885
46	3,668,300	4,542	87,836	54,841	3,269,997	129,165	71,279	50,641
47	4,252,572	6,427	65,802	49,083	3,722,605	145,488	94,977	86,454
48	3,682,864	6,264	54,695	46,124	3,266,680	135,770	86,909	86,422
49	3,149,395	5,755	49,734	34,524	2,717,440	140,085	98,370	103,487
49. 8	255,721	409	4,048	3,052	218,184	12,321	9,147	8,560
9	272,603	373	4,091	2,360	238,036	11,453	8,417	7,873
10	270,110	403	4,220	2,576	235,553	11,700	7,843	7,815
11	258,173	420	4,193	2,236	223,596	11,437	8,013	8,278
12	262,766	540	4,096	2,162	226,208	12,751	8,254	8,755
50. 1	255,921	729	4,134	2,686	218,430	12,939	8,803	8,200
2	264,620	610	3,919	2,860	228,207	11,565	7,808	9,651
3	270,412	599	4,135	3,316	230,220	13,142	8,854	10,146
4	270,163	415	4,090	3,234	233,014	12,834	8,233	8,343
5	272,550	391	4,011	3,491	238,172	9,406	8,653	8,426
6	300,945	356	4,130	3,316	264,318	11,127	8,275	9,423
7	314,712	355	4,002	3,349	276,615	12,275	8,480	9,636

(注)数値は東京電力茨城支店の50KW以上の電力販売量である。なお、東電以外の自家発電は含まれない。  
資料：東京電力茨城支店

## 8 運輸

茨城県

## 鉄道貨物品種別輸送状況

(単位: 百トン)

年度・月	総量	鉱産品	林産品	農産品	畜産品	水産品	金属機器 工業品	化学 工業品	食料 工業品	繊維 工業品	その他
昭和 45年度	65,711	30,829	1,182	4,327	11	1,015	4,482	19,089	715	974	3,087
46	56,953	21,805	1,007	4,754	12	1,039	4,365	19,637	652	734	1,161
47	50,461	17,994	740	4,272	9	1,303	3,821	18,698	635	495	2,547
48	47,392	14,295	724	3,446	1	1,494	4,702	19,070	576	646	2,438
49	42,384	13,447	659	2,808	2	1,306	4,223	16,963	556	451	1,971
49. 9	3,865	1,248	57	252	0	103	367	1,533	83	52	169
10	3,842	1,265	54	236	0	109	368	1,516	58	53	180
11	3,700	1,253	50	275	0	110	310	1,496	39	22	147
12	3,670	1,197	54	296	0	107	296	1,523	39	19	138
50. 1	3,052	905	47	272	1	114	337	1,196	39	16	125
2	2,990	915	48	212	0	83	327	1,205	39	25	136
3	3,320	1,068	47	171	0	101	380	1,319	36	33	165
4	2,670	838	37	138	0	73	332	1,018	39	32	163
5	2,558	851	39	143	0	86	289	941	40	17	152
6	2,850	941	43	136	0	48	338	1,097	46	39	162
7	3,046	954	38	157	0	122	324	1,170	37	43	203
8	3,055	903	35	191	0	80	304	1,283	29	37	193

(注) 数値は国鉄および民鉄の合計である。

資料：水戸鉄道管理局

家 計

9 家 計

9-1 家 計 主 要 指 標

(単位:円,%)

年 月	勤 勞 者 世 帯								全 世 帯		消費者 物 価 指 数
	実 収 入	(1) 可 処 分 所 得	消 費 支 出	(2) 黒 字	貯 蓄 純 増	(3) 平 均 消 費 性 向	(4) 実 質 実 収 入 指	(4) 実 質 消 費 支 出 指 数	消 費 支 出	(5) エンゲル 係 数	
水 戸 市											
昭和45年	116,677	106,180	86,608	19,572	14,348	81.6	100.0	100.0	84,993	30.1	100.0
46	139,939	126,857	98,096	28,761	18,830	77.3	112.2	106.0	90,495	30.2	106.9
47	145,721	131,771	102,916	28,855	18,732	78.1	112.8	107.3	97,764	30.0	110.7
48	165,962	150,284	113,422	36,861	26,073	75.5	114.5	105.5	106,772	31.0	124.2
49	205,792	187,865	142,806	45,059	27,634	76.0	112.9	105.5	132,200	30.5	156.3
49. 6	283,430	261,745	144,256	117,490	82,832	55.1	157.4	107.9	130,408	30.5	154.3
7	223,217	204,757	148,903	55,853	53,102	72.7	120.0	108.0	132,322	31.0	158.8
8	167,540	152,876	124,674	28,203	△26,719	81.6	89.8	90.0	118,626	34.8	159.9
9	138,198	127,150	127,067	83	1,985	99.9	73.8	91.5	117,124	36.7	160.4
10	143,568	131,124	126,637	4,488	△1,124	96.6	75.2	89.3	116,860	32.9	163.7
11	176,253	161,757	145,510	16,247	7,778	90.0	91.7	102.0	131,470	30.3	164.7
12	523,081	478,395	233,688	244,707	179,362	48.8	269.9	162.4	197,854	28.6	166.1
50. 1	154,741	141,915	126,763	15,152	29,393	89.3	79.4	87.6	121,404	29.1	167.0
2	180,561	164,469	138,851	25,618	12,308	84.4	92.1	95.4	122,036	33.2	168.1
3	195,909	178,325	162,277	16,048	11,116	91.0	98.8	110.2	146,374	32.6	170.0
4	176,199	157,738	199,948	△42,210	△38,776	126.8	86.9	132.9	178,984	25.8	173.7
5	171,880	153,005	157,238	△4,233	△5,974	102.8	84.3	103.9	148,437	33.7	174.8
全 国											
昭和45年	112,949	103,634	82,582	21,052	13,480	79.7	100.0	100.0	79,531	34.1	100.0
46	124,562	114,309	91,285	23,023	15,515	79.9	104.0	104.1	87,475	33.3	106.1
47	138,580	126,697	99,346	27,351	18,440	78.4	110.6	108.5	96,026	32.7	110.9
48	165,860	150,935	116,992	33,943	23,121	77.5	118.5	114.4	112,116	31.9	123.9
49	205,792	187,825	142,203	45,622	30,211	75.7	118.2	111.7	136,024	32.6	154.2
49. 6	267,787	246,166	144,010	102,156	70,373	58.5	156.0	114.7	135,280	31.8	152.0
7	260,590	239,140	155,046	84,095	66,519	64.8	148.7	121.0	143,714	31.5	155.1
8	184,456	169,163	146,444	22,719	12,043	86.6	104.2	113.1	138,234	33.4	156.7
9	166,038	151,771	137,781	13,990	6,394	90.8	92.3	104.8	132,870	36.1	159.2
10	168,362	153,638	138,472	15,167	5,486	90.1	91.5	102.9	135,094	33.3	162.9
11	170,254	155,213	139,574	15,639	4,782	89.9	91.9	103.0	134,969	33.8	164.0
12	510,097	470,235	232,304	237,931	173,490	49.4	274.2	170.8	212,932	30.2	164.7
50. 1	168,943	153,324	139,055	14,268	23,197	90.7	90.4	101.8	136,913	28.6	165.5
2	171,733	156,139	134,662	21,477	7,056	86.2	91.6	98.3	130,321	33.1	166.0
3	198,190	180,483	168,317	12,166	3,638	93.3	104.7	121.6	160,513	30.9	167.6
4	190,025	171,150	156,346	14,804	383	91.4	98.2	110.5	149,932	31.8	171.3
5	186,682	166,917	153,345	13,572	3,549	91.9	95.8	107.6	147,824	34.2	172.5

(注) (1) 実収入-非消費支出 (2) 可処分所得-消費支出 (3) 消費支出÷可処分所得 (4) 当該項目(45年=100)÷消費者物価指数 (5) 食料費÷消費支出

資料:総理府統計局

家 計

9-2 1ヵ月1世帯当たりの収入と支出（勤労者世帯）

水戸市

収 入

（単位：世帯，人，歳，円）

年 月	集 計 世帯数	世 帯 人 員	有 業 人 員	世帯主 の年齢	収 入 総 額	実 収 入				実収入以 外の収入	前月から の繰入金
						実 収 入	勤め先収入	事業・内 職 収 入	他 の 実収入		
昭和45年	73	3.86	1.38	41.2	172,987	116,677	108,261	2,699	5,716	23,252	33,059
46	66	3.90	1.51	44.0	206,439	139,939	129,334	2,741	7,864	29,884	36,616
47	64	3.69	1.35	43.0	217,040	145,721	137,427	2,558	5,736	29,493	41,826
48	64	3.88	1.43	41.0	244,967	165,962	155,138	4,905	5,920	28,511	50,493
49	60	3.95	1.45	41.1	315,154	205,792	189,991	5,437	10,364	47,771	61,592
49. 6	59	3.88	1.39	42.9	371,141	283,430	270,566	5,855	7,009	25,926	61,785
7	58	3.93	1.43	42.9	340,347	223,217	211,970	7,511	3,736	36,785	80,345
8	57	3.88	1.51	41.8	316,944	167,540	157,964	5,671	3,904	82,697	66,707
9	58	3.86	1.45	40.2	249,258	138,198	131,131	4,540	2,527	45,415	65,644
10	61	3.72	1.43	40.5	244,519	143,568	133,119	6,251	4,198	42,920	58,031
11	62	3.81	1.39	39.5	283,030	176,253	151,969	5,856	18,428	45,510	61,267
12	63	4.00	1.40	39.4	651,134	523,081	507,177	6,559	9,346	67,136	60,916
50. 1	61	3.93	1.33	39.9	274,408	154,741	144,668	1,966	8,107	38,418	81,249
2	59	3.85	1.29	41.3	282,296	180,561	162,422	1,694	16,444	35,309	66,427
3	59	3.97	1.36	41.0	314,021	195,909	182,866	2,616	10,427	46,374	71,737
4	62	4.00	1.32	41.4	353,127	176,199	165,206	1,645	9,348	118,000	58,928
5	65	4.12	1.38	41.8	277,959	171,880	164,875	1,927	5,078	43,578	62,502

水戸市

支 出

年 月	実支出	消 費 支 出							非消費 支 出	実支出 以外の 支 出	繰越金	現 物 総 額
		計	食料費	住居費	光熱費	被服費	雑 費	支 出				
昭和45年	97,105	86,608	25,014	9,258	3,190	10,385	38,761	10,497	42,794	33,088	5,477	
46	111,178	98,096	27,343	10,222	3,384	11,507	45,640	13,082	57,179	38,081	7,328	
47	116,866	102,916	28,935	11,310	3,503	12,070	47,098	13,950	56,782	43,392	7,438	
48	129,101	113,422	32,701	9,770	3,738	13,254	53,959	15,679	62,709	53,157	9,233	
49	160,734	142,806	41,585	12,951	5,073	15,942	67,255	17,927	89,385	65,036	8,101	
49. 6	165,941	144,256	41,904	12,969	4,384	15,900	69,099	21,685	127,562	77,639	8,235	
7	167,363	148,903	42,535	18,158	4,403	14,965	68,842	18,460	100,701	72,283	11,575	
8	139,337	124,674	43,119	10,126	4,354	12,128	54,945	14,664	109,305	68,302	7,697	
9	138,115	127,067	44,979	13,805	4,858	11,387	52,038	11,048	51,448	59,694	5,210	
10	139,080	126,637	38,900	9,132	4,997	14,907	58,700	12,444	45,818	59,620	5,994	
11	160,006	145,510	39,814	12,607	5,335	17,053	70,700	14,497	57,232	65,792	4,867	
12	278,374	233,688	60,021	32,891	8,065	26,959	105,751	44,686	269,529	103,230	15,290	
50. 1	139,590	126,763	36,932	7,582	5,798	9,291	67,159	12,826	71,646	63,173	9,977	
2	154,943	138,851	42,937	12,183	8,826	12,022	62,884	16,092	55,409	71,945	4,692	
3	179,861	162,277	50,920	10,989	7,993	18,802	73,572	17,585	64,811	69,349	5,809	
4	218,409	199,948	47,671	17,503	7,139	12,606	115,029	18,461	75,282	59,436	6,128	
5	176,113	157,238	51,276	11,266	6,638	15,294	72,765	18,875	44,414	57,432	7,505	

（注） 集計世帯数，世帯人員，有業人員，世帯主年齢は支出にも該当する。

資料：総理府統計局

物 価

10 物 価

物 価 指 数

水戸市

年 月	消 費 者 物 価 指 数 (昭和45年=100)							
	総 合	対前月 (年) 上昇率%	食 料	住 居	光 熱	被 服	雑 費	
昭和45年	100.0	7.9	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
46	106.9	6.9	107.0	106.4	104.3	109.2	106.2	
47	110.7	3.6	108.7	111.5	105.5	116.8	110.9	
48	124.2	12.2	123.1	120.1	108.5	142.8	121.2	
49	156.3	25.8	161.4	156.4	142.0	179.3	142.2	
49. 9	160.4	0.3	167.5	158.3	158.2	178.4	145.1	
10	163.7	2.1	170.3	164.3	158.5	178.2	149.9	
11	164.7	0.6	170.3	165.8	160.6	178.6	152.3	
12	166.1	0.9	172.2	166.1	160.3	180.9	153.2	
50. 1	167.0	0.5	174.0	165.4	157.6	181.7	154.1	
2	168.1	0.7	175.8	166.5	165.0	181.5	154.2	
3	170.0	1.1	181.0	167.2	165.0	178.6	154.9	
4	173.7	2.2	182.3	170.3	165.0	176.7	164.4	
5	174.8	0.6	183.4	171.7	165.0	179.6	164.8	
6	174.8	0.0	181.8	172.2	164.7	182.9	165.0	
7	175.3	0.3	181.8	172.4	165.0	185.1	165.6	
8	175.5	0.1	181.6	172.1	166.1	186.6	165.9	

資料：県統計課

全 国

年 月	消 費 者 物 価 指 数 (昭和45年=100)					農 産 物 物 価 指 数 (昭和45年 度= 100)	卸 売 物 価 指 数 (昭和45年=100)	戦 前 基 準 指 数 (昭和9~11年平均=100)	
	全 国 合 計	対前月(年) 上 昇 率%	人口5万人 以上の都市	東京都区部	消費者物価 指 数 (東京都区部)			卸 売 物 価 指 数	
昭和45年	100.0	7.7	100.0	100.0	100.0	100.0	577.9	399.9	
46	106.1	6.1	106.2	106.3	101.7	99.2	614.3	396.7	
47	110.9	4.5	111.0	111.4	107.4	100.0	643.8	399.9	
48	123.9	11.7	124.1	124.5	132.3	115.9	719.5	463.3	
49	154.2	24.5	154.1	152.7	160.1	152.2	882.4	608.7	
49. 9	159.2	1.6	159.2	157.6	160.8	155.8	910.8	623.0	
10	162.9	2.3	162.7	161.1	158.2	156.6	931.0	626.2	
11	164.0	0.7	163.9	162.1	165.8	157.1	936.8	628.2	
12	164.7	0.4	164.6	162.8	164.6	157.4	940.8	629.4	
50. 1	165.5	0.5	165.4	163.4	165.6	156.7	944.3	626.6	
2	166.0	0.3	165.9	164.0	172.2	155.9	947.7	623.4	
3	167.6	1.0	167.6	165.7	170.6	155.6	957.6	622.2	
4	171.3	2.2	171.3	169.8	172.5	155.9	981.3	623.4	
5	172.5	0.7	172.6	171.6	175.5	155.9	991.7	623.4	
6	172.4	△0.1	172.5	171.6	166.4	155.7	991.7	622.6	
7	172.8	0.2	172.8	171.9	163.5	155.9	993.4	623.4	
8	172.4	△0.2	172.5	171.2	169.7	156.8	989.3	627.0	

資料：総理府統計局 農林省統計調査部 日本銀行統計局

# II 交 通 事 故

茨 城 県

交 通 事 故 発 生 件 数

(単位：人，件)

年 月	死 傷 者 数			第 一 当 事 者 別 発 生 件 数						
	総 数	死 者	負 傷 者	総 数	乗 用 車	貨 物 車	二 輪 車	特 殊 用 途 車	歩 行 者	そ の 他
昭和45年	20,320	580	19,740	14,092	6,270	5,396	2,120	59	38	209
46	21,381	633	20,748	14,924	7,141	5,164	2,253	69	33	264
47	21,248	586	20,662	14,952	7,639	4,973	1,997	59	33	251
48	19,806	573	19,233	14,010	7,464	4,498	1,756	64	34	194
49	16,594	480	16,114	11,850	6,612	3,646	1,373	39	22	158
49. 10	1,425	44	1,381	1,045	546	334	143	7	4	11
11	1,384	35	1,349	953	502	313	125	2	2	9
12	1,534	55	1,479	1,166	637	360	145	7	—	17
50. 1	1,213	21	1,192	860	...	...	...	...	...	...
2	1,036	27	1,009	784	...	...	...	...	...	...
3	1,354	46	1,308	1,005	...	...	...	...	...	...
4	1,296	30	1,266	944	...	...	...	...	...	...
5	1,360	40	1,320	958	...	...	...	...	...	...
6	1,244	41	1,203	924	...	...	...	...	...	...
7	1,383	37	1,346	993	...	...	...	...	...	...
8	1,638	37	1,601	1,108	...	...	...	...	...	...
9	1,235	35	1,200	907	...	...	...	...	...	...

(注) 第一当事者とは事故の際過失の大きなものをさし、また過失が同程度の場合は、けがの少ないものをさす。資料：県警察本部交通企画課

# 12 火 災

火 災 の 発 生 件 数 と 損 害 状 況

茨 城 県

(単位：件，棟，㎡，千円，世帯，人)

年 月	火 災 発 生 件 数	焼 損 棟 数	焼 損 面 積	損 害 額	り 災 世 帯 数			り 災 人 員	死 者	負 傷 者
					全 損	半 損	小 損			
昭和45年	718	1,098	61,326	2,866,753	336	45	256	2,481	37	130
46	806	1,151	60,428	1,581,120	340	61	300	2,718	35	140
47	778	1,039	55,645	2,001,837	279	48	299	2,404	39	133
48	1,792	1,266	76,918	3,999,895	369	53	306	2,832	36	142
49	1,596	1,066	51,568	2,380,994	301	55	285	2,416	35	132
49. 7	55	60	1,739	103,929	14	3	22	138	0	4
8	65	49	4,145	150,379	10	1	16	120	2	8
9	49	50	2,148	102,008	17	2	11	121	2	3
10	59	51	1,849	169,310	13	6	11	97	0	10
11	108	80	3,994	157,074	20	3	21	180	—	10
12	162	118	6,024	245,727	22	7	32	228	5	11
50. 1	174	102	4,045	153,979	30	6	38	243	5	13
2	199	123	6,027	270,655	31	8	35	256	8	12
3	271	126	4,605	191,641	42	8	29	275	5	16
4	225	112	4,416	198,903	34	6	26	241	1	12
5	83	62	3,038	128,775	15	3	15	126	1	15
6	56	54	1,918	122,621	13	3	14	103	6	10

資料：県消防防災課

# 新 着 資 料 案 内

下記の資料は、9月中に行政資料室に到着した主なものです。このほか、年鑑・年報・月報・各種計画書・報

告書・法令・教養・参考書・雑誌など数多くきておりますので御利用下さい。

行政資料名	内容年	規格		発行所(者)
		判	頁	
<b>中央官公庁関係</b>				
昭和49年推計人口	49	B5	126	総理府統計局
消費者物価指数参考資料	50	〃	85	〃
日本統計月報	50・8	〃	128	〃
統計情報(月)	50・7	〃	30	行管庁行政管理局
戦後自治史	50	A5	406	自治大学校
昭和47年農地の移動と転用	47	B5	332	農林省構造改善局
昭和48年	48	〃	344	〃
〃 農家就業動向調査報告書	〃	〃	189	〃 統計情報部
昭和49年特定サービス業実態調査報告書	49	A4	321	通産省調査統計部
〃百貨店販売統計年報	〃	B5	55	〃
〃機械類割賦販売統計調査報告書	〃	〃	83	〃
〃雑貨統計年報	〃	〃	120	〃
通産統計(月)	50・9	〃	168	〃
文化庁月報	50・8	〃	17	文化庁庶務課
茨城県気象月報	50・7	〃	15	水戸地方気象台
<b>茨城県関係</b>				
茨城県行政組織等規程集	50	A5	1701	人事課
昭和48~49年人事相談の窓から	48~49	B5	12	職員課
昭和49年市町村財政実態資料	49	〃	604	地方課
統計茨城(月)	50・9	〃	23	統計課
昭和49年度茨城農業協同組合の現況	49	〃	135	農業経済課
1974茨城の犯罪	〃	〃	601	警察本部刑事部
<b>県内市町村関係</b>				
出島村総合計画基礎資料	49	B5	110	出島村役場
出島村総合計画	50	〃	86	〃
<b>都道府県関係</b>				
昭和49年度北海道刊行行政資料目録	49	B5	57	北海道行政資料課
統計いわて(月)	50・9	B5	10	岩手県統計調査課
統計あきた(月)	〃	A5	40	秋田県統計課

行政資料名	内容年	規格		発行所(者)
		判	頁	
昭和49年 群馬県の工業	49	B5	211	群馬県統計課
昭和50年度 学校基本調査報告書	50	〃	51	栃木県 〃
昭和48年度 長野県の県民所得	48	〃	123	長野県 〃
昭和49年 長野県 鉱工業生産指数	49	〃	66	〃
〃 学校教育統計調査報告書	〃	〃	138	静岡県 〃
〃 賃金・労働時間の動き	〃	〃	50	岐阜県 〃
統計 苑 (月)	50・8	〃	60	〃
昭和48年度 愛知県民所得	48	〃	129	愛知県 〃
あいちの統計 (月)	50・8	〃	40	〃
統計資料 (月)	〃	〃	30	三重県 〃
昭和48年度 地域別にみた県民所得	48	〃	27	〃
〃 三重県法人企業統計結果	〃	〃	27	〃
大阪市の市民福祉指標	〃	〃	113	大阪市 〃
統計 京都 (月)	50・9	〃	34	京都府 〃
昭和48年度 京都府民所得	48	〃	105	〃
〃 鳥取県統計年鑑	〃	〃	305	鳥取県 〃
統計 月 報	50・8	〃	28	〃
昭和49年 工業統計調査結果報告書	49	〃	186	島根県 〃
昭和50年刊行 香川県統計年鑑	〃	〃	326	香川県 統計調査課
昭和49年 長崎の商業	〃	〃	255	長崎県 統計課
ながさきの統計 (月)	50・8	〃	34	〃
昭和48年 県民所得推計報告書	48	〃	115	熊本県 統計調査課
〃 宮崎県の県民所得	〃	〃	108	宮崎県 統計課
統計 月 報	50・9	〃	80	〃
<b>会社・団体等関係</b>				
昭和49年度 鉄鋼需要の分析	49	B5	239	鉄鋼統計委員会
鉄鋼統計要覧 1975	50	B6	434	〃
50年 春季賃上げ妥結結果	〃	B5	74	東京商工会議所

## 統計ニュース

### — 11月の主な行事 —

- 6日 国勢調査書類統計局進達
- 6日～7日 鉱工業生産指数ブロック会議(山梨県)
- 13日～21日 昭和50年工業統計調査市町村打合せ会議
- 14日～15日 家計調査ブロック会議(栃木県)
- 20日 茨城県統計大会(水戸市民会館)
- 26日 全国統計大会(熊本県)